

活動報告 グローバル D&I 推進室

—JWRI 女会メンバー小学生向けの実験教室参加報告

梅田 純子

グローバル D&I 推進室 室長

接合機構研究部門 複合化機構学分野 教授

2022年7月29日（金）箕面市西南図書館と8月2日（火）箕面市立中小学校にて、JWRI女会メンバーの小田怜佳さん（溶接機構学分野 M2）と須藤真央さん（レーザプロセス学分野 B4）が、本学の自然科学系分野女子学生ネットワーク「asiam」（アザイム）として、阪大生とキラキラボトルを作って楽しく科学を学ぼう！ワクワク科学教室」に参加しました。asiamメンバーが講師役となり、小学生が実験を通じて楽しく科学を学び、好奇心や興味を深めてもらうことを目的に実施しました。応募者多数により抽選となりましたが、81名の小学生4～6年生が参加しました。

水と油が混ざらない性質を利用して、なぜ水と油は混ざらないのか？なぜ水と油の間にビーズが浮いているのか？などを考えるとともに、子ども達はビーズが浮かぶ様子を見つめていたり、何度もボトルを振り水と油の分離する様子を楽しんでいたり、頭の中は？？でいっぱいの様子で、本学生が「どうして？」の質問攻めにあいながらも、丁寧に分かりやすく教えていました。本イベントに参加したasiamメンバーの多くは、小学生の時に参加したイベントで「科学って楽しい！」という体験をしたことが、その後の進路選択につながっていた体験を踏まえて、子ども達のなぜ？を引き出し、疑問をもつことの大切さを教えていました。本活動での経験が自信に繋がり、日頃の勉強や研究活動に励むきっかけの一つとなっています。

